

Title	三田哲学会例会記録
Sub Title	
Author	
Publisher	三田哲學會
Publication year	1978
Jtitle	哲學 No.67 (1978. 3) ,p.173- 173
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00150430-00000067-0173

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

三田哲学会例会記録

昭和52年9月から昭和53年1月までのあいだに、下記の二つの例会を行った。いずれの例会でも研究発表に続いて活発な討論がなされた。研究発表の内容要旨は、発表者自身によって次頁以下にまとめられたとおりである。

(昭和52年11月8日 於 三田 塾監局第三会議室)

- ・「遺稿にみるガイガー美学の基本構想」

原 秀 行

慶應義塾大学大学院文学研究科博士課程 (美学)

コメンテーター 木 幡 順 三

慶應義塾大学文学部教授 (美学)

(昭和52年12月15日 於 三田 新研究室 B・C 会議室)

- ・「発話行為としての絵馬奉納」

久 保 田 芳 廣

慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程 (文化人類学)

コメンテーター 西 脇 与 作

慶應義塾大学文学部助手 (哲学)

- ・「近代日本における工業化の一断面」

関 根 政 美

慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程 (産業社会学)

コメンテーター 十 時 巖 周

慶應義塾大学法学部教授 (産業人類学)